



2022年度「連帯社会」連続講座

主催：公益社団法人 教育文化協会
連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込
Zoom 開催

「連帯社会研究交流センター」は、連合、教育文化協会、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立した修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

このたび、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第6回は、恩田守雄氏をお招きして、「互助社会の現状と課題」についてご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

参加申し込みは、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行いますので、同サイトの「イベント・シンポジウム」のページ<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。なお、Zoom ミーティングへのログインに必要な URL、ID、パスワードなどの情報は、ウェブサイト上の参加申込書にご登録いただいた参加予定者の e-mail 宛に、ご連絡します。事前連絡等事務手続きの都合上、参加申込は開催当日の前々日 17:00 までとさせていただきます。

第6回：互助社会の現状と課題—伝統的な互助慣行から考える—

日時 2023年3月11日（土）15:00～16:40

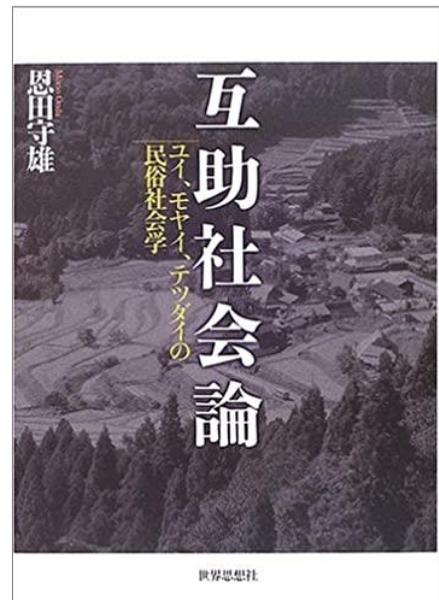
場所 Zoom 開催 〈参加申込は3月9日（木）17:00 までにお願ひします。〉

講師：恩田 守雄 氏

経済社会学会会長、前・流通経済大学教授

恩田守雄（おんだ もりお）氏のプロフィール

東京大学大学院人文社会系（旧社会学）研究科社会文化研究専攻博士課程修了。博士（社会学）。経済社会学会会長、前・流通経済大学社会学部教授。専門分野は経済社会学、開発社会学、民俗社会学、地域社会学（地域づくり）。著書に、『互助社会論—ユイ、モヤイ、テツダイの民俗社会学』（世界思想社）、『支え合いの社会システム：東アジアの互助慣行から考える』（ミネルヴァ書房）など。



プログラム

Zoom 開催

15:00～16:00 講演
16:00～16:40 質疑応答

※連帯社会研究交流センター・ウェブサイトに参加申込いただいた方には、ご指定のメールアドレス宛に、Zoom 会議開催 URL、ログイン ID、パスワードをご連絡します。

～お問い合わせ～

連帯社会研究交流センター（ReCSS）
e-mail: info@recss.jp
URL: <http://recss.jp>